
岐阜県立加茂農林高等学校

学 校 長 村 井 真
学 校 住 所 美濃加茂市本郷町 3 - 3 - 1 3 電 話 0574-26-1238

- 1 会議の名称 岐阜県立加茂農林高等学校 学校評議員による会議 (第1回)
- 2 会議の構成
- | | | | | |
|-----|------------|-------------|-------|------------|
| 委 員 | 生駒 一成 | 岐阜県指導農業士 | | |
| | 桂川 直人 (欠席) | 岐阜県農業大学校長 | | |
| | 平井 靖司 (欠席) | 地方公務員 | | |
| | 福田 文代 | ボランティア団体副会長 | | |
| | 渡辺 祥二 | 農業生産法人代表 | | |
| 学校側 | 村井 真 | 校長 | 齋藤 寧子 | 教諭(教務主任) |
| | 瀬瀬 斗一 | 教頭 | 岩永 英夫 | 教諭(生徒指導主事) |
| | 岩井のり子 | 事務部長 | 澤野 美彦 | 教諭(進路指導主事) |
| | 八束 功子 | 教諭(農場長) | | |
- 3 会議の目的 学校運営について地域住民等から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 令和元年7月2日(火) 13:30~15:30
委員3人と学校側7人が出席
- 5 会議の概要
- 1 校長あいさつ及び出席者自己紹介
 - 2 授業参観・校内見学
 - 3 学校評議員による会議
 - (1) 教頭・各分掌長による教育活動の説明
 - (2) 校則の見直しについて
 - (3) 学校への意見・要望等
 - (4) その他
 - ・学校評価アンケートの依頼

テーマ 本校の学校運営と教育活動について

開会の挨拶等の後、農場の施設・設備の見学と実習の授業参観をしていただいた。その後、教頭及び各分掌長による教育活動の説明を行った。

今回は、「校則の見直し」について、冒頭に学校長より校則の見直しに至った経緯と、3つの項目の削除と4つの項目について見直しをしている旨が説明された。学校評議員の方々からの率直な意見をいただき、見直しを図りたいとの趣旨説明がされた。生徒指導部長より、現行の校則(高校生活のルール)についての資料の提示と、4つの項目の見直しについて本校の方針が説明された。

それらを踏まえて、学校評議員の方々から質問・意見をいただいた。各項目に対する意見等をまとめると以下のとおりである。

項目1 「頭髪・服装の規定」について

- ・LGBTの対応は社会が必要としている。あえて「男子用、女子用」と表記しない方法は良いと思う。
- ・今後は制服の自由化も考えなくてはいけない時代も来るのではないかな。

項目2 「校内での携帯・スマホの使用規定」について

- ・現状でルールを守らない子はどれくらいなのか？規制をすることは必要と考える。本校のルール（授業時間内の使用禁止等）を緩和する必要はないと考える。
- ・依存していると思われる子供がいる中で、ルールは必要だと考える。ルールを守らない子供に対しては「預かり指導」もやむを得ないことであると思う。
- ・スマホの利点でもあり、弊害でもある事の一つに「すべての情報を得られてしまう」ことがある。つまり行動力が削がれてしまう。それは人の能力が削がれていることにもなるだろう。スマホとの付き合い方を学校や社会の中で学ばせるためには、ルールが必要と考える。

項目3 「頭髪の規定」について

- ・髪の色素の関係で地毛が茶色い子供もいる。多国籍社会となる中で生徒に決めさせることもありではないか。「就職試験時はこうしなければならない」等々、気づきから、自分の身なりを整えるという経験をさせることも良いのではないかな。
- ・今の子供たちが「個性を主張する場目」は頭髪ぐらいではないだろうか。昔は、やんちゃな生徒に応援合戦の団長をやらせた。ルールの中で子供たちはいろいろ考え「主張」したものである。

項目4 「頭髪に関する申告」について

- ・申告する事によって、疑われることがなく嫌な思いをしなくてすむならば、生徒が救われると考えられるので、申告制が良いのではないかな。

その他全般に対して

質 問 めいわく調査はどのように行っていますか。

学校側 年2回記述式で行います。持ち帰って封筒に入れて提出させます。情報は問題事案として取り上げたり、職員間で共有をします。

質 問 インターンシップはどれほどの日数を行っているか。また生徒の希望で行っているのか。

学校側 来年度中長期インターンシップを計画しています。希望する生徒に対して、日数や実習形態については現在検討中です。

意 見 農業大学校の1年生を1週間ほど預かっています。指導農業士会としてはできる限り協力したい。

6 会議のまとめ

今年度の本校の重点項目や生徒の活動等を理解していただいた。また校則の見直しについても、学校の取り組みを理解いただいた上で貴重な意見をいただくことができました。ありがとうございました。